

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究 Close The Gap-Stroke J-ASPECT Study
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	脳神経外科 黒田 敏
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2013年1月1日～2020年3月31日の間に、脳梗塞、非外傷性脳内血腫、くも膜下出血、一過性脳虚血発作、もやもや病、未破裂脳動脈瘤で退院した方</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 脳卒中を含む循環器病の医療の質を包括的に評価する臨床指標を策定するために行います。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為及び時間経過、予後などを、他の研究機関と共有して、共同で研究を進めます。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2026年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 本研究の結果は、国内、国外の該当する学会で発表します。 また脳神経外科関連の雑誌に発表を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	当院は、研究の主機関である国立循環器病研究センターへ、学術研究目的で上記【研究の方法】に記載した情報の提供を行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二 富山大学 脳神経外科 教授 黒田 敏
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	国立循環器病研究センター 病院長 飯原弘二
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7348 FAX 076-434-5034 E-mail emihori@med.u-toyama.ac.jp

担当者所属・氏名 富山大学 脳神経外科 堀 恵美子
---------------------------